

平成 28 年度 磐田商工会議所経営発達支援計画 評価委員会報告

(1)日時/会場

平成 29 年 2 月 14 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 30 磐田商工会議所 1 階役員室

(2)出席者

ワンホープ・ビジネスコンサルティング 北川裕章 中小企業診断士
坂下太一会計事務所 坂下太一 税理士
磐田商工会議所 専務理事 鈴木隆之
磐田商工会議所 中小企業相談所 課長 経営指導員 廣岡智彦
磐田商工会議所 中小企業相談所 経営指導員 山本哲也
磐田商工会議所 中小企業相談所 経営指導員 小池泰介

(3)会議内容

- 1) 委嘱状交付
- 2) 委員自己紹介
- 3) 委員長選出
互選により北川裕章氏を選出
- 4) 磐田商工会議所経営発達支援事業の概要と基本的な考え方について
廣岡課長より説明
- 5) 磐田商工会議所経営発達支援事業平成 28 年度の取組結果について
廣岡課長、山本指導員より説明
- 6) 磐田商工会議所経営発達支援事業平成 29 年度事業計画(案)について
廣岡課長より説明
- 7) 事業評価委員からのアドバイス
下記参照
- 8) その他、意見交換

(4)各委員からの講評 (要旨抜粋)

- ・初年度としては概ね順調な進捗であるが、着実な成果が蓄積されるよう、引き続き取り組まれたい
- ・全体的に概ね達成できていると評価できる
初年度ということもあって件数をカウントする際の対象とする事業者の定義が曖昧なところがあるように感じる
定義を明確にしたほうがよいのではないかと

- ・分析をしても実行できなければ意味がない
事業計画策定後の実施支援を重点的に取り組まれない
- ・モノづくり産業の優位性を活かした「製造業に特化した支援策」に期待している
- ・プレゼンテーションセミナーや、インターネット通販出店企業の募集は働きかけの強化が必要
- ・経営実態アンケートの結果分析による支援ニーズの把握と、深掘りが必要
- ・セミナー回数、計画策定事業者数はほぼ目標内、専門家派遣の更なる活用を
- ・農業を考える会ではマッチングも進んで大きな成果が出ている
今後も拡大されたい
- ・職員相互間の情報交換と協力関係を強化し、「組織」として常に課題を意識しながら活動し、目に見える成果を上げられるよう期待している
風通しのよい組織体制づくりに尽力を

(5) 評価委員からの指摘に基づく平成 29 年度の改善事項について

- ・事業毎に何をやって、どのような効果があったかプロセスを評価していく事が重要
- ・経営指導員の支援力の標準化を保つ工夫をしていくこと
- ・他支援機関との連携を、更に強化していくこと
- ・支援した事業者の効果や、研修や OJT を受けた職員の資質向上の成果についても検証していく必要がある